

## 令和5年度 法友倶楽部 法曹交流委員会・研修委員会（第5回）議事録

文責：本元宏和

日 時： 令和5年9月21日（木）12時00分～12時50分

開催方法： Z o o m

出席者： 本元宏和，北野陽子，山田敬子，入江祥大（順不同、敬称略）

### 【審議事項】

#### 第1 第1回研修企画（諸橋弁護士の講演）について

##### 1 日程

講師、幹事長、委員長の間で日程調整した結果、令和5年11月13日（月）と27日（月）が候補日となった。

委員会内で出欠アンケートを実施し、その結果も踏まえて決定する。

##### 2 実施方法

講師に来阪していただけるとのことで、対面のみとするか対面・Web併用とするか、講師の意向を踏まえて決定する（講師の意向は入江委員に確認していただく。）。

##### 3 慰労会

研修終了後に講師の慰労会を実施するかも、講師の意向を踏まえて決定する（講師の意向は入江委員に確認していただく。）。

##### 4 謝礼等

講師への謝礼については、弁護士会の研修の基準からすると、5万円が相当か。

また、交通費として往復3万円、宿泊費として1万5000円と仮定すると、交通費や宿泊費も含めた謝礼として10万円が相当か。

過年度の状況も確認して、次回委員会で決定する。

#### 第2 第2回研修企画（NPOとのコラボによる信託研修）について

##### 1 日程

令和6年1月24日（水）午後6時から8時（予定）と決まった。

##### 2 実施方法

対面（会館1205号室）とWEBの併用と決まった。

なお、ZOOMの設定や会場設営の担当者については、次回委員会で決定する。

##### 3 慰労会

研修終了後に実施を予定することとなった（講師も参加予定）。

##### 4 謝礼等

NPOの考えも確認した上で、次回委員会で決定する。

第3 第3回研修企画について

EAPをテーマとした研修企画を、委員長の腹案として持っている。  
講師がITに詳しいようであれば、研修の中でITに触れてもらうよう依頼することになった。

第4 法友倶楽部OJTについて

入江委員からジュニアMLに案内していただいた。  
なお、近年利用された実績はなく、若手、中堅ともに需要が乏しいかもしれないとの意見が出たが、制度を維持するためにコストが必要でもなく、引き続き維持することとなった。

第5 修習予定者との交流会について

77期の修習は4月から始まることを前提に3月中に実施することを考えていたが、修習委員会で配布された修習スケジュールによれば、77期の導入修習は令和6年3月21日（木）から開始されることとなっている。

そのため、修習予定者との交流会を実施するのであれば、2月中に実施した方がよいかも知れず、次回委員会で検討することとなった。

第6 次回委員会開催予定

令和5年10月下旬に行うことを予定し、追って日程を調整する。

以上